

平成10年12月17日

たんぽぽ



1998 12月17日

第9号

通信

■発行 社会福祉法人 神東会
特別養護老人ホームたんぽぽ苑

岐阜県吉城郡神岡町大字東町690番地の1
TEL (0578) 2-6500 FAX (0578) 2-6531



神岡西小学校慰問

老後の安心を

人口構成の変化をみると二〇〇五年には四人に一人が六十五歳以上という高齢社会を迎えます。

高齢者の割合が急上昇すると、介護が必要な人の割合は確実に高まります。介護が必要となると費用負担も人手もかかるため、中年世代の多くが介護に不安を感じてると九十八年版国民生活白書は説明しています。このため、介護への備えや実際の介護の負担を個人だけで負わなくてもすむよう、社会全体で受け止める体制の整備が重要であること、また介護サービスの確保は介護離職を防ぐことを通じて高齢社会で貴重になる労働力の確保にもつながると白書は指摘しています。

しかし、神岡町の場合は既に高齢化率約二七％と全国平均を大きく上まわっています。こうした実情を受けて施設の運営やサービスの向上に全力を傾注し、喜ばれる苑として職員一同努力しなければならぬと考えています。

H10.9.15

敬老会



おめでとうございます
ございます



家族と一緒に弁当

運動会

H10.10.10



がんばれ～



赤組ガンバレ!
白組ガンバレ!



はよう風船
割ってくれ



美しい寮母も
このとおり

文化祭

H10.11.22



サークル発表 締太鼓大成功!!



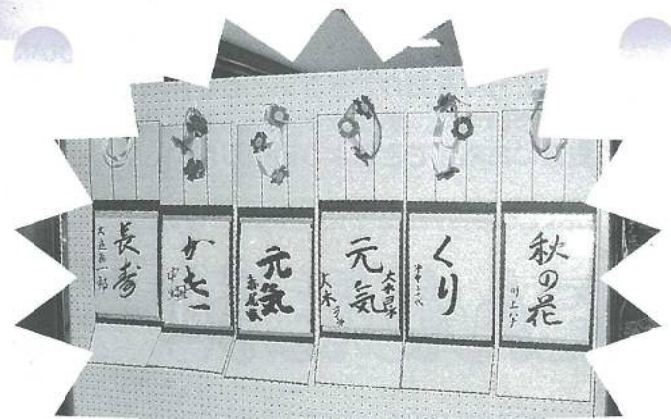
しほり染め

裁縫サークル



生け花サークル

生花サークル



習字サークル



駄菓子屋

バキッゴコーナー

この一年間の成果を
みなさんに披露
来年はどんなのかな?



料理サークル

料理サークル

神岡中学校
二日体験学習



二日体験学習

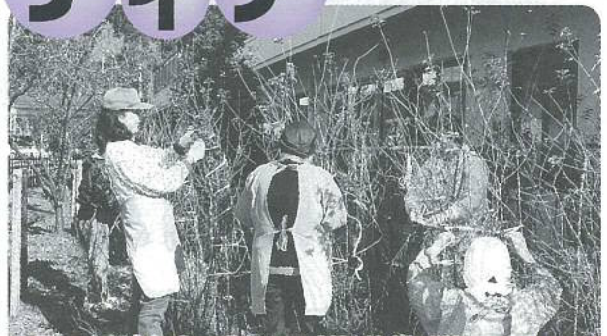


コーラス
(れんげ草)

ボランティア



飛騨神岡高校家庭クラブボランティア



明るい社会づくり推進協議会雪囲い

今回もたくさんのボランティアの方々にご協力いただきました。毎回すべての方々を紹介できないことが非常に残念なのですが、これからも少しずつ紹介していきたいと思えます。こういった、ボランティアの善意なる活動によりたんぽぽ苑は支えられていることを感謝し、皆様方のご支援にお応えできるよう頑張りたいと思いますので今後ともよろしくお願ひします。

たんぽぽ苑 職員インタビュー

今回から、たんぽぽ苑職員を対象にして、職員紹介・インタビューしていきたいと思えます。まず、第1回目は、開設前からたんぽぽ苑を支えている、生活指導員の青山さんにインタビューしたいと思います。



プロフィール

氏名 青山和弘

(あおやまかずひろ)

職種 生活指導員

出身 各務原市

誕生日 七月二十二日

年齢 三十一歳

星座 蟹座

血液型 AB型

身長 172cm

体重 76kg

趣味 熱帯魚飼育・鑑賞

好きな食べ物

にんじん以外の食べ物

嫌いな食べ物

にんじん

体質 太りやすい

特技 変身

インタビュー

Q 休みが1週間とれたらどこへ行きたいですか？

A ラスベガス（一攫千金）

Q 好きな言葉は？

A 人生はギャンブルだ！

Q 今、大切なものは？

A 自分

Q たんぽぽ苑の生活指導員としてお聞きします、開苑当初と今ではかなり変わってきていると思えますが、特に変わった部分というは？

A 職員の福祉に対する考え方が変わりました。以前では、介護する側としてプロ意識というもの、あまり感じられませんでした。現在では、福祉に直接携わる人間として、プロ意識を持ち、お年寄りに安心感を与えるような接し方ができつつあると感じています。

Q 今後の課題、抱負は？

A これからの公的介護保険制度が導入されることにより、施設のあり方を問われると思えます。職員一同、力を合わせ、福祉はサービス業であることを認識し、お年寄りにとって何が必要なのかを常に考えながら努力していきたいと思っています。

デイサービス・在宅介護 支援センターのお知らせ

介護者教室

平成十年十一月二十八日(土)

たんぼぼ苑にて介護者教室を行いました。今回は、老人介護に携わっている方々の悩み等を聞かせて頂くと言うことで、テーマを「家族の集い」として行いました。他にも、デイサービスの行事(文化祭)の期間という事もあり、利用者が創作された作品を鑑賞してもらいました。

送迎について

これから冬季期間、雪によって町内が込み合いますと、送迎の時間が若干前後する事もありますので、利用される方の安全を第一に考えた送迎を行うことを心がけていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



在宅福祉サービスについて

最近、在宅福祉サービスと言われる言葉をよく聞きますが、何が在宅福祉サービスなのでしようか? このことについて簡単に説明致します。

神岡町における在宅福祉サービスとは主に次にあげるものになります。

1、ホームヘルプサービス

(訪問介護)

身体的や精神的な障害があり日常生活を営むのに支障があるお年寄り等の家庭を、ホームヘルパーが訪問し、介護や日常生活のお世話をし、お年寄り等の在宅での生活を支援します。

2、デイサービス

(日帰り介護)

体の弱いお年寄りや、寝たきりのお年寄りの方などを、リフト付きバスで日帰り送迎し、健康チェック、入浴、食事などのサービスの提供により、利用さ

れるお年寄りのもとより、介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減を図ります。

3、ショートステイ

(短期入所生活介護)

介護者が介護できなくなったとき(冠婚葬祭、旅行、介護疲れなど)お年寄りなどを1週間程度たんぼぼ苑でお世話します。

これらを主に在宅サービスと呼び、神岡町ではたんぼぼ苑と社会福祉協議会で提供しています。そして、これらのサービスを組み合わせ積極的に利用いただくことが、在宅で生活されるお年寄りや介護される家族にとって必要不可欠なことだと思われれます。

また、在宅介護支援センターや社会福祉協議会等では、これらのサービスの組み合わせや、適したサービスの提供を調整しており、すべての相談に応じております。

※在宅福祉サービスと相対して施設福祉サービスといわれるものがあります。施設サービスというものは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型病床群等に入所しサービスを受けるものをいいます。

介護の相談なら

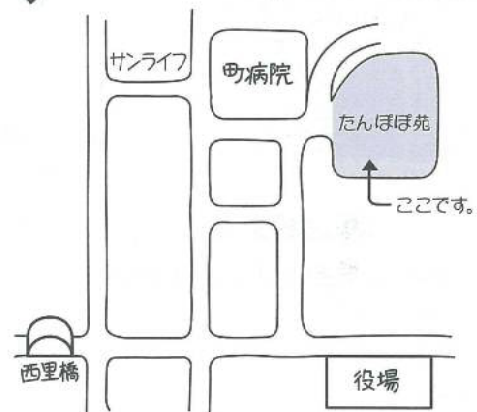
在宅介護支援センターへ

こんなとき

- 結婚式の間、おじいちゃんのお世話は?
- 家族だけではお風呂に入れられないんだけど?
- 誰か、オムツの替え方を教えてくれないかしら?
- 廊下に手すりをつけたいんだけど?
- 昼間お世話してくれるところはないかしら?
- ベッドが必要なんだけど
- なにか良い寝巻きはないかしら?

などなど、どんな相談でも受け付けます。

相談は無料、秘密は厳守します。



☎ 2-6541

「たんぼほ苑」運営基金・物品篤志寄付

平成十年九月から十二月までに次の方から「たんぼほ苑」へ多額のご寄付が寄せられました。寄付金はたんぼほ苑運営の大切な財源として、又物品は入苑者の方々に有効に使用させていただきます。心から御礼申し上げます。
(敬称略)

《寄付金》

- 合計 五〇四、九七八円
- ▽太田喜代造 (千歳)
- 米寿にあたり篤志寄付
- ▽横丁敏夫 (江馬)
- 見舞金の一部を篤志寄付
- ▽神東会役員一同
- 篤志寄付
- ▽岩野由夫 (東雲)
- 篤志寄付
- ▽岩垣ぬい子 (玉川)
- 亡義母がお世話になった御礼として篤志寄付
- ▽小角正春 (東京都)
- 亡母がお世話になった御礼として篤志寄付
- ▽森本清高 (栄町)
- 篤志寄付
- ▽大窪俊美 (釜崎)
- 亡父がお世話になった御礼と

《物品寄付》

- して篤志寄付
- ▽飛騨老人クラブ連合会
- 歳末義援金
- ▽齊藤政子 (東雲)
- 篤志寄付
- ▽板倉芳夫 (東雲) ▽山口木工所 (坂巻) ▽下老しづゑ (伊西)
- ▽三井康男 (灘美) ▽谷口ちか (堀之内) ▽田近 (江馬町) ▽清水茂代 (江馬町) ▽川上俊江 (殿本町) ▽中田屋 (一重ヶ根)
- ▽東町老人クラブ (東町) ▽神岡町職員組合病院部 ▽神岡町ライオンズクラブ ▽鈴木恭子 (麻生野) ▽古田稔 (相生) ▽飛騨神岡高校家庭クラブ ▽富山第一銀行 (富山) ▽池水啓子 (殿) ▽鞍田ヤス (殿本町) ▽和仁秀夫 (弥生町)



飛騨神岡高校家庭クラブ
カレンダー寄贈

介護のポイント

- 1.正しい方法で磨く
- 2.誤飲しないようにする
 - 1) うがいをさせる時は、一回に多量の水を含ませない
 - 2) 上半身を起こす (側臥位でもよい)
- 3.義歯を取り扱う場合は落としたり、無くしたりしないようにする



目的

虫歯や感染 (口内炎、上気道炎、気管支炎肺炎など) を予防し気分を爽快にします。また口腔が清潔になることによって味が感じられ食欲を増すこともあります。

介護のポイント

1. 正しい方法で磨く
2. 誤飲しないようにする
 - 1) うがいをさせる時は一回に多量の水を含ませない
 - 2) 上半身を起こす (側臥位でもよい)
3. 義歯を取り扱う場合は落としたり、なくしたりしないようにする。

手順

I 歯ブラシを用いて自分で行う場合

- ①説明をし、座位にする。
- ②必要物品を準備する。
- ③エプロン又はタオルを胸にかける。
- ④歯磨きをする。・歯と歯肉のあいだ
・噛み合わせの面
- ⑤口をすすぐ。
- ⑥うがいをする。
- ⑦おしぼりで口を拭き、気分を確認する。
- ⑧後片づけをする。

II ガーゼや綿棒で介護者が行う場合

- ①湿ったガーゼまたは綿棒で拭く。
 - ・歯と歯肉のあいだ
 - ・噛み合わせの面
 - ・頬の内側
 - ・唇の内側
 - ・舌
 - ・舌の下
- ②口をすすぐ (水又は口腔清浄剤)
- ③おしぼりで口を拭く。

III 義歯の手入れ

- ①食後義歯は取り外し、水洗いする。
- ②洗剤液につけた後、流水のもと歯ブラシで磨く。
- ③義歯ははずしておく時には、ガーゼを敷き水を入れた容器内に保管する。

チェック

- ← 周辺を汚さないようにしていますか
- ← 誤飲しないように行っていますか
・うがいで1回に多量の水を含まない
・体位は座位にする
- ← 正しい方法で磨くように指導していますか
- ← 磨き残しがないか確認しましたか
- ← 拭き残したところはないですか
- ← 落としたり、なくしたりしないよう取り扱いに注意していますか